

平成 18 年 4 月 25 日

各 位

会社名 株式会社テクノマセマティカル
代表者名 代表取締役社長 田中 正文
(コード番号 3787 東証マザーズ)
問合せ先 取締役副社長 出口 眞規子
(TEL. 03-5798-3636)

平成 18 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 2 月 10 日に公表いたしました平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1、平成 18 年 3 月期通期業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回発表予想 (A)	763	253	164
今回修正予想 (B)	631	207	134
増減高 (B－A)	△132	△46	△30
増減率 (%)	△17.3%	△18.2%	△18.3%
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期 通期)	411	66	44

2、修正の理由

当社ハードウェアライセンス事業におけるイニシャルライセンス収入にかかる契約が、当期（平成 18 年 3 月期）に締結に至らなかったため、当該契約にかかる売上高を計上できなかったこと等が主な理由です。

本案件は、本契約の締結に先立って、実施するライセンスの内容、詳細契約の締結時期、価格等の条件について当事者間で大筋を合意した内容を記載した「High Level Agreement」を当社と相手先との間で平成 17 年 12 月 30 日に締結しました。その後、「High Level Agreement」の合意内容に基づき、詳細内容を規定した「Definitive Agreement」を最終契約として締結すべく、当事者間で交渉を続けてまいりましたが、平成 18 年 3 月末日までに諸条件面での最終合意に至らず、平成 18 年 4 月 25 日時点においても、本契約締結に至っておりません。

当該イニシャルライセンス収入が売上計上できなかったことに伴う、平成 18 年 2 月 10 日発表の平成 18 年 3 月期通期業績予想との差異は、売上高△105 百万円となります。

その他、平成 18 年 3 月期中に納品・検収予定であった案件の一部が遅延したことから、これらの案件にかかる売上高、売上総利益ともに当初想定を下回る予定です。

一方、顧客との直接取引の増加に伴う販売手数料等の減少等により、販売管理費が当初想定を下回りました。以上の結果、平成 18 年 3 月期通期の業績予想を売上高 631 百万円、経常利益 207 百万円、当期利益 134 百万円にそれぞれ修正いたします。

今後も海外企業との取引増加に伴い、一部案件において最終合意契約締結までの期間が長期化する可能性は否定できませんが、条件交渉プロセスの見直し、より効率的な営業体制の構築、開発体制の強化等を通じて、ビジネス成立の早期化を促進し、業績予想精度の向上に努める所存です。

3、事業別売上高

	平成 18 年 3 月期（予想）	平成 17 年 3 月期(実績)	増減率
ソフトウェアライセンス事業	243 百万円	361 百万円	△32.7%
ハードウェアライセンス事業	387 百万円	50 百万円	674.0%
合計	631 百万円	411 百万円	53.5%

（注）上記の見通しは、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって記載内容と異なる可能性がありますので、当公表の内容に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えていただきますようお願い申し上げます。

以 上